



# とびよのささやき

40号 2010.11月

発行 丸永建設株式会社

〒692-0023 島根県安来市黒井田町1895-3

TEL (0854) 22-2478  
FAX (0854) 23-2348



## LOACH 祭 感謝 12/23(祝)



来る12月23日(木・祝)、丸永建設1階にカフェ・雑貨・貸ホールのお店「LOACH」が開店して丸4年を迎えます。そこで、同日、LOACHと駐車場を会場に、「LOACH4周年感謝祭」を開催します。

### 日頃の「愛顧」に 感謝して

「気になるけどなかなか入りづらい店」「何の店かわからない」といわれ続けて早4年、喫茶・雑貨・貸ホールのLOACH日は開店記念日の12月23日、今年も「感謝祭」を開催いたします。皆様のおかげでこの日を迎えることが出来ます。ことを心より感謝いたします。



### ながく 愛してちょうだいね

今後は、暮らしを豊かにしたり、人と人、物と物がどんどん繋がっていけるよう、いろんな意味で「発信」していこうと考えています。

また、もっと気軽にご利用いただけるよう、喫茶のメニューも、少しずつ充実していこうと検討中です。今後ともLOACH日を「ながく愛して」いただけるよう努力して参ります。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

### とびよの つぶやき

今年も残りわずかとなってきた。▼例年ならこの時期になると、どこもかしこもクリスマス一色だったような気がするが、さて、今年はどうしたものか。▼スーパーやコンビニの飾り付けも心なしか控えめに思われる。▼世の中、なかなか明るい話題も少なく、クリスマスだとはしゃぐ気分でもないのかもしれない。▼しかし、モノは考えようというところもある。▼経済状況や社会の世相に明るい要素が少ないからといってうつむいていても仕方がない。▼来年こそ「良い年」にするためにも区切りをつけて気持ち切り替えることも必要だろう。▼ところで「住宅エコポイント」も期間延長となる見込みだ。▼ささやかではあっても「塵も積もれば」である。▼上手に活用してウサギのように跳ねたいものだ。(安)



【投稿】  
 そんなある年に築年数の過ぎた「建っているとはいけない建物」があることが判明した。かなり古い建物で農業の機械や飼料が入っていた。  
 さてこの建物を撤去せねばならぬが老人の大工さんお一人ではどうにもならな

【投稿】  
**安来高校宮内校舎での思い出**  
 その②(八万町 横山房子様)

監査員さんが列車で到着されたのはその二時間位後であった。ぬかるんだ校庭の一角に丸永建設の大型車の轍のあとが生々しく浮かび上がり、そのかたわらに私は立ってフーツと深呼吸をした。

い。そこで私が丸永建設にお願いしたら、当時の社長が快く引き受けてくださり、その建物を大型の機械で壊されたのは監査の前日のことであった。その夜は大雨が降った。当日の早朝に片付けの総仕上げがなされたが、地面は前夜の雨でぬかるんでいた。丸永建設の従業員さんが大勢来られ、大型車できれいに片づけられた。

# 上質な大人の音楽を〜 水の唄会



毎年6月と12月の年2回、LOACHで開催されるアコースティック系ライブ『水の唄会』(主催・藤2)は、常連のファンも多い音楽会です。12月5日(日)に開催される『水の唄会』第五章 健気なものにだけ風は微笑む』の紹介をします。

【水の唄会】を主催するユニット『藤2 (フジツー)』



田淵 正彦

「水の唄会」に出演するのは、地元で活動する、いうなれば「プロとアマチュアの境界」に位置するミュージシャン達。

大人なミュージシャンによる大人なライブ

【出演ミュージシャン】  
**藤2 (フジツー)**  
 山陰の気候風土を言葉・音に盛り込みながら、時に穏やかに、時に情熱的な演奏が身上。幅広い世代にも鑑賞に堪える『新鮮な大人の音楽』を提供してる。『水の唄会』主催。  
**田淵 正彦**  
 普段は骨董屋の姿をしている怪しいオヤジ。少年の



KAYOKO

頃を思い出させるような楽曲は、その年代にタイムスリップさせてくれる。  
**KAYOKO**  
 「ねえねえ」から改名。その澄んだ歌声は、聞くだけで癒されるほど。



s i e s t a

**Siesta (シエスタ)**  
 ジャンルに捕らわれず「心に響く音楽」を作り続けている。実はCM等で演奏を聞いたことがあるはず。

その時の事を今でもはっきり覚えてる。四十年前の事である。(おわり)



## 長期優良住宅とは

「使い捨てよりも、いいものを長く大切に使う。」長期優良住宅を一言でわかりやすく言えば、こうした考えに基づいたものです。平成20年12月に「長期優良住宅の普及と促進に関する法律」が交付されました。これは住宅を長期にわたり使用することで、廃棄物の抑制による環境負荷の軽減、および建て替えの繰り返しによる国民の負担を軽減し、より豊かでよりやさしい暮らしへの転換を図ることを目的としています。  
 つまり、国が住む人にも街にも長く愛され続ける家づくりを、サポートするというもの。着工前に長期優良住宅の認定を受けることで、補助金交付や住宅ローン減税などのメリットを受けることができます。

上質な音楽を『水の唄会』で  
 それぞれのスタイルで醸し出される音楽は、時に優しく、時に懐かしさとともに、そして時には攻撃的にメッセージをぶつける・・・その底流にあるのはおそらく限りない愛情であることは、この『水の唄会』を共有すれば感じていただけることでしょう。  
 ※『水の唄会』のお問い合わせはLOACHまで。

住宅版エコポイント制度  
**期間延長!!**  
 エコポイント発行対象は  
**平成23年12月31日までに工事に着手したもの**  
 です。(予算額満額で終了)  
 ※ポイント申請等についてもお気軽にお問い合わせ下さい。

## 時代旅行

田淵 正彦 (生活骨董「昔話」店主)  
 写真は、大正・昭和の頃の「かいまき」。家族のために織った綿で作られてある。愛を感じる一品。  
 【冬の山陰】  
 エアコンなどの文明の灯がまだ遠い時代、炬燵や囲炉裏で寒さを防ぎ春をじっと待っていたのだろうか。

## LOACH 11~12月のイベント他

- 【11月】  
 1(月) ナリス化粧品「エステフェア」  
 6(土) イベント「天使の集まる庭園」  
 7(日) mimosa in LOACH  
 13(土) シャルレ展示会  
 14(日) LIVE @ LOACH  
 21(日) IPSコスメティックス体感会  
 22(月) 秋本 節LIVE  
 27(土) イベント「天使の集まる庭園」
- 【12月】  
 3(金) ナリス化粧品「エステフェア」  
 5(日) 水の唄会 (LIVE)  
 11(土)・12(日) イベント「天使の集まる庭園」  
 11(土) フリーライブ  
 18(土)・19(日) LIVE @ LOACH
- 23(祝) LOACH4周年感謝祭**  
 25(土) IPSコスメティックス体感会  
 26(日) LIVE@LOACH パーティ

※予定が変更になる場合があります。 ※詳細はお問い合わせ下さい。

# 山陰よいとこ名所案内 『野見宿祢の墓』 (松江市宍道町上来待) の巻

(このコーナーでは、観光案内ではあまり紹介されないような山陰の名所を紹介します。)



受験生の味方「菅原天満宮」拜殿

【野見宿祢(ノミノスクネ)】  
野見宿祢は、大國主命(オクニヌシノミコト)の國譲りに際して高天原から出雲國へ使節として下られた天穗日命(アメノホヒノミコト)の14世の子孫と伝えられます。

出雲國で生まれた野見宿



社務所脇に見逃しそうな看板が…

祢は、垂仁天皇に召され、大和國の勇士 当麻蹶速(タイマノケハヤ)と御前において力競べをして蹶速を敗かした勇者として知られています。これが相撲の起源とされ、野見宿祢を相撲の神様として祀っている神社もあります。

また、垂仁天皇の皇后日葉酢媛命(ヒバスメノミコト)の葬儀に際し、それまでの殉死者を埋葬する風習をやめて、土偶(埴輪)を作ってこれに代えるように提案した人としても知られています。そのため、後に土師宿祢(ハジノスクネ)と改称し陵墓の造築などに当たったといわれています。

## 投稿募集のお知らせ

『どじょうのささやき』では、皆様からの投稿を大募集しています。



- ・私のこだわり
- ・オススメのお店
- ・山陰の名所レポート
- ・日常の風景
- ・お知恵拝借
- ・お薦めの本

など、

どんな内容でも結構です。なお、掲載させていただく際に若干の加筆・修正等をさせていただく場合がございますのでご了承下さいませ。

送り先 丸永建設株式会社 (担当:安達)

ハガキ 〒692-0023 安来市黒井田町1895-3  
FAX (0854) 23-2348  
e-mail marunaga@crocus.ocn.ne.jp

播磨國風土記には、大和國で活躍していた野見宿祢が郷國出雲國へ通う途中、播磨國揖保川西岸(現在の竜野市)で病死し、その時出雲國の人たちがやって来て出雲墓屋をつくった話を伝えていますが、その人たちが宿祢の分骨を持ち帰り、この地に埋葬したといわれています。

時代は下って、道真公の父君是善卿が出雲の国庁に御在任の折、菅原家の祖先



ひっそりと佇む「野見宿祢の墓」

であるこの野見宿祢の墓に参拝された時、卿を案内した乙女を寵愛され、その間に生まれた御子が菅原道真公であると伝えられています。

## ○編集後記○

今回「オススメの一曲」の原稿が間に合いませんでした(ゴメンナサイ。 12月5日の『水の唄会』に出演の皆さんの素敵な曲をご紹介したかったんだけど…)。次の機会にしっかりとお届けしますね。まずは、ぜひ『水の唄会』にいらしてご自身で体感してみてください。癒されたり、励まされたり、豊かな音に心温まるひとときです。

(一)

最近、時間が経つのが早すぎる。もうクリスマス、もう感謝祭・・・それが終わればお正月だ！来年こそ良い年になりますように。その前に感謝祭で楽しみましょう。

(二)

天暦5年(西暦951年)この地に天満宮が創建されたのは、こうした由来によるものです。

※解説文は現地地の看板より